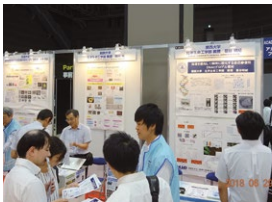


2018
6 27 ~ 6 29

BIO tech 2018

於 東京ビッグサイト

東京ビッグサイトで開催されたバイオ分野での日本最大の専門技術展「BIO tech 2018 ~第17回バイオ・ライフサイエンス研究展~アカデミックフォーラム」に、本プロジェクトメンバーの田村裕教授が「ゼラチン繊維を用いた癒着防止剤の開発」を、葛谷明紀教授が「体液を感知して瞬時に固化する自己修復性 DNA ヒドロゲル素材」の成果を発表し、3日間にわたりブース展示を行った。



会期中は300名近くが本学のブースを訪れ、医療だけでなく様々な分野の方が高い関心を示した。



2018
8 4 ~ 8 5

サマーキャンパス in 千里山

於 関西大学千里山キャンパス

関西大学オープンキャンパスの中でも最大規模となる「サマーキャンパス in 千里山」にブースを出展した。本プロジェクトのPRビデオ、紹介パネルに加え、医用材料サンプル等を展示し、来場者に周知した。教員の説明に一生懸命耳を傾けたり、2019年より始まる化学生命工学部のKUMP型AO入試について尋ねる高校生や保護者の方もおり、理工系の学部で医療に関わる研究ができる本学への関心の高さがうかがえた。



受賞

教員の表彰

大矢裕一 関西大学 化学生命工学部 化学・物質工学科 教授

「温度応答型生分解性インジェクタブルポリマーの開発」

🏆 2018年度高分子学会三菱ケミカル賞 (第67回高分子討論会/2018.9.13/北海道)

学生の表彰

平野雄基 関西大学大学院 理工学研究科 化学生命工学専攻

「動的規則構造を有する両親媒性液晶高分子を用いた温度応答性薬物キャリアの創製」

🏆 学生賞 (日本膜学会第40年会/2018.5.9/東京)

「両親媒性液晶高分子を用いた自己集合体の調製とその温度応答挙動」

🏆 優秀ポスター賞 (第36回 関西界面科学セミナー/2018.7.14/大阪)

古島健太郎 関西大学大学院 理工学研究科 化学生命工学専攻

「脱細胞人工血管の抗血小板粘着性と細胞親和性向上を目指したペプチドリガンドの高密度固定化」

🏆 学生奨励発表 優秀賞 (第47回医用高分子シンポジウム/2018.7.19/東京)

村澤駿 関西大学大学院 理工学研究科 化学生命工学専攻

「Preparation of chitosan derivatives by a microwave-assisted method」

🏆 Best Student Poster Award (14th International Chitin and Chitosan Conference & 12th Asia-Pacific Chitin and Chitosan Symposium/2018.8.27-30/大阪)